

小さくても 大きく手
をあげ 道路横断

上堺小学校で

交通安全教室を開催



▲交通ルールを再確認

県や千葉県警察、県教育委員会主催による「交通安全教育モデル事業」の一環で、今年度は、上堺小学校がモデル校となっています。4月28日には同小学校児童を対象に交通安全教室が開催されました。

あいにくの雨となりましたが、体育館で道路の安全な歩き方・安全な自転車への乗り方などの実技体験や、警察や（財）千葉県交通安全協会連合会などの協力によるパトカーなどの乗車体験などが行われ、児童は、交通ルールの重要性をあらためて学びました。

ご寄附ありがとうございました。

千葉県家畜商組合匝瑳支部より家畜伝染病の予防対策に10万円のご寄附をいただきました。

町では、宮崎県で猛威を振るっている口蹄疫の感染予防のために使わせていただきます。

口蹄疫とは・・・

牛や豚などの偶蹄類（ひずめの数が偶数の動物）が感染する病気で、人間にはうつりませんが動物間では感染力が非常に強い病気です。

口蹄疫が発生した場合、他の偶蹄類動物にうつさないようにするため、同一農場内で飼育されている牛や豚などは全て処分されます。

町消防団規律訓練を実施

消防団活動の基礎である「規律」を再確認するための規律訓練と、いつ起こるかわからない火災の防衛に備えるための消防操法訓練が5月16日、文化の森公園芝生広場と東陽小学校グラウンドで匝瑳市横芝光町消防組合の指導により実施されました。



▲規律訓練を受ける消防団員

「ECOひいきフォーラム
2010」が開催



▲里山ウォークで森に親しむ参加者

地域活性化プラットフォーム事業のキックオフフォーラム（ECOひいきフォーラム2010）を4月11日、開催しました。好天のもと、いちご狩りと森林セラピストの案内による里山ウォークで、里山の恵みを満喫した後、事業の説明と応募相談を行いました。昨年度に引き続き22年度も、「温暖化防止」をテーマに様々な団体同士が連携しながら地域を元気にしていく事業を展開していきます。みなさまのご協力をお願いします。